住みよい山口 いつも心に 交通安全

平成28年 年末年始の交通安全県民運動

実施期間 12月10日(土) ～ 1月3日(火)

重点目標

交通安全
シンボルマーク

統一行動日

- 12月12日(月) 「反射材とハイビームの活用促進」を呼びかける日
- 12月14日(水) 「自転車の安全利用」を呼びかける日
- 12月19日(月) 「シートベルト等の着用」を呼びかける日
- 12月22日(木) 「飲酒運転の根絶」を呼びかける日
- 12月28日(水) 「スピードダウン」を呼びかける日

交通安全山口県対策協議会 【問い合わせ先】山口県地域安心・安全推進室 TEL 083-933-2619

年末年始を無事故で過ごすために

歩行者

反射材の活用を忘れずに！

平成２３年から平成２７年までの５年間に山口県内で夜間、車にはねられて亡くなられた歩行者７９人のうち、事故時に反射材を着用していたのはわずか３人でした。

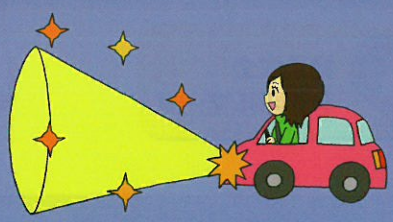
反射材は、車のライトなどの光を反射して「キラッ！」と光る優れもの。夜間の交通事故を防ぐためにとても効果のあるものです！

夜間は視界が悪くなり、ドライバーから歩行者の姿が発見しづらくなります。そんなときに反射材が「キラッ！」と光ると、ドライバーはいち早く歩行者を発見でき、交通事故を未然に防ぐことができます。自分の身を守るため、夜間は必ず反射材を身につけましょう！

ドライバー

ハイビーム走行が原則です！

夜間の車のライトはハイビームが原則です。ハイビームは約１００m先まで照らすことができ、早めに危険を発見することができます。ただし、前車や対向車がいる場合は眩惑を避けるため、ロービームに切り替えましょう。



スリップ事故に要注意！

冬季は、地域や天候によって路面が凍結し、スリップ事故が多発します。カーブや坂道、トンネルの出入口などでは早めに減速する、車間距離を長めにとる、急ブレーキや急発進を避けるなど、道路状況に合った運転を心がけましょう。